堺市指定管理者評価表

(評価対象期間: 令和2年4月1日 から 令和3年3月31日 まで)

1 基本情報

(1)	I) 公の施設の名称				
	堺市立西文化会館				
(2)	施設の設置目的				
	市民文化の創造及び振興に寄与するため				
(3)	所管部局				
	文化観光局 文化部 文化課				
(4)	指定管理者名				
	大阪ガスビジネスクリエイト株式会社				
(5)	指定期間				
	令和2年4月1日から令和7年3月31日まで(5年間)				
(6)	主な事業				
	・ 貸館業務をはじめとする施設の管理運営に関す				
	ホールなどを活用した文化芸術振興事業を行う。				
	・施設設備の維持及び修繕等、保守管理に関する				
	・ 消防訓練や避難経路の確保を行い緊急時の対応 ・ 市から貸与を受けた備品を適切に管理すること	ان!\	- 畑んること		
	利用者の意見を管理運営に反映させるため、アン	ンク	ート等による意見聴取を行うこと		
(7)	施設分類	(8)) 有料施設の有無		
	文化·教育施設		有 (利用料金制)		
(9)	選定方法(公募・非公募の別)				
	公募				
(10)主な利用者	(1	1) 市内における受益対象者数		
	市民		不特定多数		
(12	(12) 近隣の類似施設				
	アプラたかいし				

2 管理運営状況

(1) 適正な管理運営の確保

ア 取組状況

平等利用、安全確 保、個人情報の保 護等	・危機管理マニュアルを整備するとともに、880万人訓練への参画や避難経路の確認等を行う消防訓練など安全確保に向けた取組を行った。 ・指定管理者が自ら認証取得しているプライバシーマーク制度に基づき、個人情報保護体制の構築等を行った。
職員配置、人材育 成、施設の維持管 理等	・人権研修や個人情報保護研修をはじめ多様な研修を実施した。 ・年度事業計画書に基づき保守点検を行うとともに、適宜不具合箇所の修繕を行うなど適切に維持管理を行った。
施設の設置目的 に沿った事業の実 施	・新型コロナウイルス感染症の影響を受けて、年度事業計画書における事業数の目標は達成できなかったものの、仕様書の目標水準は達成した。
その他特筆すべき取組	・西区役所及び西老人福祉センターとの複合施設であることから、これらの施設と連携を取りながら、防災・防犯対策を行っている。

イ 市による状況分析

子ども向け事業をはじめ、伝統芸能や様々な文化講座の実施など、地域に根差した多種多様な事業展開を行った。

(2) 利用者サービスの向上

ア 利用状況

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
指定管理者名		スクリエイト株		スクリエイト株	大阪ガスビジネ スクリエイト株 式会社
利用者数(単位:人)	111,405	142,075	110,991	46,726	_
稼働率(単位:%)	70.1	79.7	73.1	54.3	_
利用者満足度(単位:%)	99.3	99.7	98.3	98.9	_

イ 取組状況

サービス向上、利用促進	・事業参加者を自主サークル化するよう促すなど、貸館利用者の増加に向けた取り組みを 行った。
意見・苦情・要望 等への対応	・利用者からの意見や苦情等はなかった。 ・アンケートによりコロナ禍における活動の不安が多くあったため、感染予防の徹底など安全安心な運営のPRを行った。
その他特筆すべ き取組	・インターネットを活用した実験的なオンライン配信事業や動画によるレッスンなど、コロナ 禍における新たな事業実施に挑戦した。

ウ 市による状況分析

新型コロナウイルス感染症の影響により稼働率及び利用者数は減少したものの、アンケートの結果分析を行って運営につなげるなど満足度は高水準で維持した。

2 管理運営状況

(3) 収支

■指定	三管理業務	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度 (予算)
‡	指定管理者名	大阪ガスビジネ スクリエイト株 式会社	大阪ガスビジネ スクリエイト株 式会社	大阪ガスビジネ スクリエイト株 式会社	大阪ガスビジネ スクリエイト株 式会社	大阪ガスビジネ スクリエイト株 式会社
	指定管理料	77,351,176	70,400,000	70,901,000	85,090,800	73,337,000
収入	利用料金	25,040,822	31,472,853	27,797,700	14,669,587	25,523,000
拟八	負担金	0	0	0	0	0
	その他	8,116,298	8,525,595	7,020,335	2,184,953	10,578,000
	合 計	110,508,296	110,398,448	105,719,035	101,945,340	109,438,000
	人件費	42,894,408	42,350,133	42,035,158	36,842,633	32,289,000
	委託料	16,039,429	16,763,762	16,977,738	17,037,021	17,074,000
支出	総支出額に占める 委託料の割合	14.6%	15.1%	14.8%	15.4%	15.6%
ХШ	修繕費	666,576	1,132,628	1,597,997	1,182,489	1,304,000
	光熱水費	67,096	55,953	53,317	30,990	57,000
	その他	49,937,613	50,505,393	53,798,894	55,688,515	58,714,000
	合 計	109,605,122	110,807,869	114,463,104	110,781,648	109,438,000
収支差額		903,174	-409,421	-8,744,069	-8,836,308	0
(市への納付金の額)		0	0	0	0	0
(徴収氢	委託の場合の徴収額)	-	-	-	-	-

■自主事業 (有)

(単位:円)

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度 (予算)
収 入	7,223,000	7,431,240	7,773,758	3,066,164	6,401,600
支 出	9,689,000	9,748,573	9,722,417	6,220,343	7,578,680
収支差額	-2,466,000	-2,317,333	-1,948,659	-3,154,179	-1,177,080
(市への納付金の額)	0	0	0	0	0

イ 取組状況

事務

新型コロナウイルス感染症の影響により、収容率の制限や時短営業を行いながらの事業 経費の縮減、経理 実施や貸館事業でキャンセルや利用控えが相次いだことから、利用料金収入が大きく悪 化したが、人件費等の経費縮減を図った。

指定管理料には市の休館等の指示で還付した令和2年度の利用料金等相当分として市 が支払った9,556,800円を含む。

ウ 市による状況分析

経費の縮減や市が新型コロナウイルス感染症に係る令和元年度及び令和2年度分の利用料金の還付等の補 填対応を実施したが、収支差額はマイナスとなった。

3 目標管理、総合評価

(1) 目標管理

ア 仕様書で定める目標の達成状況

■適正な管理運営の確保

指標	目標	実績
ホール活用事業	6回以上	15回
生涯学習施設活用事業	12回以上	342回

■利用者サービスの向上

指標	目標	実績
利用者数	120,000人以上	46,726人
施設稼働率	70%以上	54.3%
満足度		利用者の満足度:98.9% 文化芸術振興事業に対する満足度:95.0%

■収支

指標	目標	実績
利用料金収入	31,300,000円以上	14,669,587円

イ 市による状況分析

新型コロナウイルス感染症の影響により、一部事業の中止があったものの、事業回数の目標水準は達成した。一定期間、臨時休館を行ったことや利用控えにより施設利用者・稼働率は目標に届かなかった。

(2) 総合評価

評

価基

準

В

D

目標の達成状況のほか、管理運営状況も含め、以下の評価基準により総合的に評価を行う。

	指定管理者	所管課			
評価	А	В			
評価の理由	オンライン配信事業などコロナ禍での事業実施に挑戦した。また、利用控えなどにより稼働率・利用者数・利用料金収入は目標に達しなかったが、安心安全の確保を掲げ、高い利用者満足度を得られた。	新型コロナウイルス感染症の影響により、利用者数や稼働率の目標を達成できなかったものの、主催事業が延期・中止になりながらも事業数の仕様書の目標を大幅に上回ったことは評価できる。			
今後の取組	コロナ禍に対応した安心安全な施設運営を行うため、感染予防の徹底などを行い、新規利用者の確保や地域とのさらなる連携などを行っていく。 今後もオンライン配信などの取組を行い、た、ホール練習利用促進や稼働率の低いの幅広い用途での利用など、多くの方が登芸術に触れる機会をより多く享受できるよられたい。				
A 仕様書で求める目標や水準を上回る管理運営がなされ、優良であるもの					

概ね仕様書で求める目標や水準どおり(80~100%)の管理運営がなされ、適正であるもの

管理運営が仕様書で求める目標や水準を下回っており、努力が必要であるもの

管理運営が適切に行われたとは認められず、改善が必要であるもの